

2 型糖尿病の治療のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(既存研究データを用いた臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター糖代謝・内分泌内科では、2 型糖尿病で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究では、過去に実施された研究で取得された診療情報および質問票データを使用します。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。本研究は既存の診療情報および研究データを用いて実施するため、患者さんへの新たな検査、採血、アンケート調査等の負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても、今後の診療や治療において不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

高齢 2 型糖尿病患者における自宅ダンス運動療法後の疼痛関連 QOL 改善の特徴—Responder 解析による検討—

【研究の目的】

高齢の 2 型糖尿病患者さんを対象に行った自宅ダンス運動療法の研究結果を用いて、体の痛みが改善した方と改善しなかった方の違いを調べ、体の痛みの改善に関連する要因を明らかにすることを目的としています。

【対象となる方】

獨協医科大学埼玉医療センター糖尿病内分泌・血液内科において、2020 年 9 月 18 日～ 2022 年 6 月 30 日までの間に、「高齢 2 型糖尿病患者に対する自宅ダンス運動療法の有効性に関する研究（研究番号 2071）」に参加され、痛みのデータを取得できた方を対象としています。

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

- ＜患者背景・生活習慣＞
 - 年齢、性別、生年月、糖尿病罹病期間、疼痛に影響しうる整形外科疾患の有無、喫煙歴、飲酒習慣、食事療法、塩分制限の有無、介入前の運動療法の有無、糖尿病合併症の有無
- ＜身体所見結果＞
 - BMI、収縮期血圧、拡張期血圧
- ＜血液検査結果＞
 - 空腹時血糖（FPG）、HbA1c、eGFR、高感度 CRP（hs-CRP）
- ＜質問票評価結果＞
 - SF-36v2 各下位尺度（PF、RP、BP、GH、VT、SF、RE、MH）
- ＜併用薬剤＞
 - 鎮痛剤（薬剤名、用法・用量、使用期間、使用目的）

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日〔2026 年 7 月 11 日〕から 2028 年 3 月 31 日まで実施され、20 名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。収集したデータは、個人が特定できないように通し番号などで付記したのち解析を行います。また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管と二次利用】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないよう厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。
また、本研究で使用するデータは、研究番号 2071「高齢 2 型糖尿病患者に対する自宅ダンス運動療法の有効性に関する研究」において取得された既存データを二次利用するものです。さらに、保管されたデータを用いて将来新たな研究を行う場合には、獨協医科大学埼玉医療センター臨床研究倫理審査委員会において改めて審査を受け、承認された場合にのみ実施します。その際は当院ホームページ (<https://dept.dokkyomed.ac.jp/dept-k/shien/offer/02.html>) に情報を公開する予定です。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本内分泌学会・日本糖尿病学会で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 糖代謝・内分泌内科 原 健二（学内准教授）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2－1－50
獨協医科大学埼玉医療センター 糖代謝・内分泌内科 担当者：柳田洸一郎（学内助教）
電話番号：048-965-8253（医局直通）
対応時間：（平日）9 時～16 時

以上